



広報

なかどまり 11月

2009 November No.56



柔道との出会いに感謝 —米塚義定氏—

「このように祝賀会を開いていただきありがとうございます。心から感謝している。」

10月24日(土)に中央公民館で、旭日小綬章を受章した米塚義定氏を祝う祝賀会が行われました。

米塚氏は当町福浦地区の出身で、大学卒業後、単身アメリカに渡って全米柔道連盟や全米相撲連盟の会長など多数の要職を務め、日米や町の様々な賞を受賞。町には長年にわたって柔道・相撲大会の賞品を提供し、故郷のスポーツ発展に貢献するなど、まさに“ま^ほまの誉”と呼ぶにふさわしい方です。

「試合に出るとみんながチャンピオンにはなれないが、柔道は礼や忍耐、我慢を教えてくれる。私も柔道が人生に役立っている。将来、柔道をしていたことが感謝につながるので、がんばってほしい。」と、柔道をしている子どもたちにメッセージを送ってくれました。